

あつぎ市議会だより



第250号 発行日/2020年8月1日 発行/厚木市議会 編集/広報広聴特別委員会 〒243-8511 神奈川県厚木市中町三丁目17番17号 ☎046(225)2700

第2・3・4・5回会議

議場での感染防止を徹底し、本会議を開催

新型コロナウイルス関連を中心に補正予算など審議 市議会議員の6月期末手当10%削減を可決

世界的にまん延している新型コロナウイルス感染症への厚木市の対応などについて、議案を審議するため、第2回から第5回の本会議が開催されました。

第2回会議は、5月8日に会議期間1日間で開かれました。市長から提出された議案は、令和2年度一般会計補正予算（第2号および第3号）のほか、病院事業会計補正予算、条例の改正の4議案で、質疑の後、採決し、いずれも可決しました。

第3回会議は、5月25日に会議期間1日間で開かれました。市長から提出された議案は、一般会計補正予算（第4号）の1議案で、質疑の後、採決し、可決しました。このほか、議員提出議案の1件に対し、質疑の後、採決し、可決しました。

第4回会議（6月定例会議）は、6月1日から8日までの

会議期間8日間で、新型コロナウイルス対策の一環として期間を短縮して開かれました。

市長から初日に提出された議案は、「固定資産評価審査委員会委員の選任について」や「人権擁護委員の候補者の推薦について（3件）」のほか、条例の制定改正、工事請負契約の変更、一般会計補正予算（第5号）の11議案で、質疑、1会派による討論の後、採決し、いずれの議案も可決しました。

本会議第2日は、議員13人が通常の時間の半分に当たる1人25分で一般質問を行いました。最終日、市長から「令和2年度厚木市一般会計補正予算（第6号）」の議案1件が追加提出され、可決しました。第5回会議は、6月30日に会議期間1日間で開かれました。

市長から提出された議案は、一般会計補正予算（第7号）の1議案で、質疑の後、採決し、可決しました。

第2回会議を 5月8日に開催

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計（2件）と病院事業会計の3件です。一般会計補正（第2号）の主な歳出の内容は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けている市内中小企業などの事業継続を支援するため、中小企業応援交付金を措置するほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止に

必要な物品などを整備するため、防災備蓄品整備事業費を増額するものです。

一般会計補正（第3号）の主な歳出の内容は、国の令和2年度補正予算第1号の成立に伴い、特別定額給付金および子育て世帯への臨時特別給付金の給付に係る事業などについて、措置するものです。

病院事業会計補正の主な内容は、神奈川県内において、新型コロナウイルスの感染者数が増加する中で、移行期・まん延期の中等症患者のさらなる

受け入れに向けて、市立病院の病床を拡大するとともに、診療体制の確保や安全管理体制を一層強化するため、所要の補正を行うものです。

各会計の補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額（カッコ内）は次のとおりです。

◆一般会計（第2号および第3号の合計） 11億08億718万円（24億571万2千円増）

◆病院事業会計 収益的収入予定額117億7372万9千円（2億7540万円増）、収益的支出予定額122億1134

万円（2億7540万円増）、資本的収入予定額7億7755万6千円（1億5460万円増）、資本的支出予定額11億7211万5千円（1億5460万円増）

条例の改正

可決した条例の一部改正議案は、「厚木市常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例」の1件です。

内容は、新型コロナウイルス感染症の拡大による深刻な経済状況を踏まえ、自ら率先して推進すべき財政対策の一環として、市長・副市長（2人）・教育長の給料の額を減額するため、改正するものです。

第3回会議を 5月25日に開催

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計の1件です。一般会計補正の主な歳出の内容は、収入の減少などにより住居を失った、またはその恐れが高い方の家賃相当額を給付するための住居確保給付

金支給事業費の増額、放課後等デイサービスの利用増加に伴う費用を補助するための臨時児童通所支援事業補助金の措置、民間児童クラブにおける利用自粛に伴う減収などを補助するための地域児童クラブ育成支援事業補助金の増額および地域児童クラブ緊急運営費補助金の措置、待機児童対策放課後児童クラブに補助するための待機児童対策放課後児童クラブ施設運営費補助金の増額、国の特別定額給付金の基準日である4月27日の翌日以降に生まれた子がいる世帯を支援するための厚木市子育て応援臨時給付金の措置、経済的負担が大きいひとり親家庭などを支援するためのひとり親家庭等応援給付金の措置、アルバイトの収入が減少している市内1人暮らしの学生を支援することで、将来的な市内企業への就労につなげるための学生就労等支援補助金の措置、感染症拡大防止対策

2面に続く

主な内容

- ◆広報広聴特別委員会から 3面
- ◆一般質問 3～7面
- ◆政務活動費の会計報告 4～5面
- ◆本会議の審議結果 8面

1面から続く

を行う市内商業店舗を支援するが、ばれ商店会応援補助金の措置、雇用調整助成金など国の支援制度を活用しようとする企業などを支援するための中小企業応援交付金の増額、公共交通機関であるバス、タクシーにおいて感染症拡大防止対策を行うための費用を補助するバス・タクシー車両感染拡大防止支援事業補助金の措置、緊急事態宣言の解除を見据えて、公共施設において感染を防止する設備などを整備するため、公共施設再開に向けてた感染予防事業費の措置、要保護および準要保護児童・生徒の保護者に対し、小中学校の休校によって負担が生じた食費の一部を補助するための小学校・中学校臨時休業児童・生徒食費負担軽減事業費を措置するものです。

補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額(カッコ内)は次のとおりです。
◇一般会計 111.1億 9225万2千円(3億8507万2千円増)

議員提出議案

可決した議員提出議案は「厚木市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例」の一部改正の1件です。
内容は、新型コロナウイルス

イルス感染症対策に必要な財源の確保に資するよう、厚木市議会議員の令和2年6月に支給する期末手当の額を10%削減するため、改正するものである。

第4回会議(6月定例会議)を6月1~8日に開催

固定資産評価審査委員の選任に同意

固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴う後任委員として、新川勉氏(旭町)の選任についての議案が市長から提出され、賛成全員で同意しました。

人権擁護委員3氏の推薦に同意

人権擁護委員14人のうち、3人の任期が満了することに伴い、横浜地方務局長から後任委員の推薦依頼を受けた市長から意見を求められ、次の方々の推薦に賛成全員で同意しました。
◎服部 弥生氏(森の里)
◎飯塚 尚氏(旭町)
◎服部 憲治氏(愛甲西)

条例の制定

可決した条例の制定議案は、「地方税法第314条の7第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例」の1件です。

内容は、個人市民税における寄付金税額控除の対象となる寄付金を受け入れる特定非営利活動法人を定めるため、制定するものです。

条例の改正

可決した条例の一部改正議案は4件です。

「厚木市市税条例」の内容は、地方税法の一部改正に伴い、新型コロナウイルス感染症などに係る徴収猶予の特例に係る手続きを定めるほか、所要の措置を講ずるため、改正するものです。

「厚木市介護保険条例」の内容は、新型コロナウイルス感染症などの影響により収入が減少したことなどによる介護保険料の減免に係る申請期限の特例を設けるため、改正するものです。

「厚木市立ふれあいプラザ条例」の内容は、厚木市ふれあいプラザを再整備するに当たり、民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律第8条第1項の規定により選出をした民間事業者を指定管理者として指定する必要があるため、改正するものです。

「厚木市立病院の診療費等に関する条例」の内容は、令和2年度診療報酬改定に伴い、使用料の額の改定および新設を行うとともに、手数料の額を改定するため、改正す

るものです。

工事契約の変更

可決した工事請負契約の変更議案は1件です。

主な変更内容は、国および神奈川県において、令和2年3月に令和元年度公共工事設計労務単価が改定されたことに基づき、平成30年8月に議決済みの契約(議案第54号)である、都市計画道路厚木環状3号線第2工区街路整備工事の契約金額を「35億3550万4200円」から「35億7755万1700円」に変更するものです。

補正予算①

可決した補正予算議案は、一般会計の1件です。

◇一般会計補正(第5号)の主な歳出の内容は、コミュニティ推進事業助成金を活用し、地域のコミュニティ活動に必要な設備の整備に係る経費の一部を補助するためのコミュニティ助成事業補助金の措置や自主防災隊助金の措置や自主防災隊に対して防災資機材などの整備に必要な経費の一部を補助するための地域防災組織育成補助金の措置のほか、大規模災害に備え指定避難所に発電機を整備するための災害対策事業費の増額、神奈川県補助金を活用し、都市農地の保全を目的として農業機械などの購入に必要な経費の一部を補助す

るための都市農地保全支援事業補助金を措置するものです。

補正予算②

追加提出され、可決した補正予算議案は、一般会計の1件です。

◇一般会計補正(第6号)の主な歳出の内容は、施設運営を継続している医療機関などに対し、感染の拡大防止対策への支援として交付金を交付するため、医療機関等感染拡大防止対策交付金を措置するものです。

補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額(カッコ内)は次のとおりです。
◇一般会計(第5号および第6号の合計) 11.12億4735万4千円(5510万2千円増)

第5回会議を6月30日に開催

補正予算

可決した補正予算議案は、一般会計の1件です。

◇一般会計補正の主な歳出の内容は、放課後児童クラブにおいて感染防止に必要な物品を整備するための放課後児童クラブ運営事業費の増額や緊急事態宣言中に登園を自粛した保護者に対して保育料を返還した認可外保育施設を支援するための認可外保育施設保育料支援事

業費補助金の措置のほか、国の補助金を活用し、経済的負担が大きいひとり親家庭などを支援するためのひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費の措置、アルバイトの収入が減少している市内1人暮らしの学生を支援すること、将来的な市内企業への就労につなげるための学生就労等支援補助金の増額、市内中小企業などの事業継続を支援するための中小企業応援交付金の増額、観光業の復興を図るための観光復興支援事業費の措置、避難所において感染防止に必要な物品を整備するための避難所における感染症予防事業費の措置、小中学校において感染防止や学習活動再開に必要な対策を講じるための感染症対策・学習保障等支援事業費(小学校・中学校)の措置、郷土博物館の空調について感染防止に必要な修繕を行うための施設維持管理事業費の増額などを行うものです。

補正後の予算額、既定の歳入歳出予算に対する増減額(カッコ内)は次のとおりです。
◇一般会計 111.21億 1941万4千円(8億7206万円増)

議会運営の在り方など 議長の諮問に答申

議会運営委員会

令和元年10月2日に、寺岡まゆみ議長が諮問した「議会の在り方に関する検討について」に対し、令和2年7月7日付で議会運営委員会(瀧口慎太郎委員長)から答申がありました。答申の内容は次のとおりです。

答申書

【検討事項】

議会の在り方に関する検討について

【検討結果】 それぞれの項目については、次のとおりとする。

諮問事項1 市議会議員選挙の実施時期について

熟議を重ねた中で、議会を解散して、市長選挙と同時執行することに関し、意向を確認するため議員投票を実施した結果、議決に必要な賛成が得られなかったことを鑑み、実施時期については現状のとおりとする。

諮問事項2 議員定数の削減について

削減すべきとの意見もあったが、議論した結果、議員定数は現状の28人とする。ただし、

今後の議論を妨げるものではない。

諮問事項3 議案の分割付託について

予算及び決算議案以外の議案についても分割付託することなく、一の常任委員会へ付託することとする。

なお、実施時期は令和2年の9月定例会議からとする。

諮問事項4 副議長の任期について

副議長の申合せの任期については1年とする。

なお、令和3年8月1日以降に就任する副議長から、適用することとする。

諮問事項5 常任委員の任期について

これまでと同様に1年とする。ただし、再任を妨げるものではない。

諮問事項6 予算決算常任委員会(分科会)への出席者について

各分科会における委員以外の出席者は正副議長とし、予算決算常任委員会正副委員長に対しては出席を求めないものとする。



諮問事項「市議会議員選挙の実施時期について」に関する議員投票



市政に関する

一般質問 要旨

6月定例会議では、6月5日に13人の議員が1人50分以内を25分以内に短縮し、一般質問を行い、市政全般の施策について市長などの考えを問いました。主な質問と答弁の要旨を紹介します。

新型コロナウイルス感染症による長期休校への対策は

新政あつぎ 望月 真実 議員



問 秋以降に再び感染が広がれば、家庭学習と分散登校による授業で今年度のカリキュラムが消化できるかという議論が巻き起こるのには必至で、既に100%完璧な形で実施することは物理的に難しいと思う。また、遅れた分の授業について、夏休みの長期休暇や各種行事が削減の対象になると推測し、土曜日登校や7時間目の設定も検討材料かと思う。新たな決定は保護者にしっかり伝えてほしいが、今年度の授業時間確保の進め方は、

答 学校教育部長 3カ月間の臨時休業となつてしまったため、その分の授業時間を当初の年間計画の中でこなしてい

問 秋以降に再び感染が広がれば、家庭学習と分散登校による授業で今年度のカリキュラムが消化できるかという議論が巻き起こるのには必至で、既に100%完璧な形で実施することは物理的に難しいと思う。また、遅れた分の授業について、夏休みの長期休暇や各種行事が削減の対象になると推測し、土曜日登校や7時間目の設定も検討材料かと思う。新たな決定は保護者にしっかり伝えてほしいが、今年度の授業時間確保の進め方は、

問 長期休校により来年度の受験にも影響が及ぶことは必至である。中学校2年生の3学期と3年生の1、2学期の成績が受験の目安の数字とされているが、休校の影響をもちに受ける入試を控えた中学校3年生に対し、今年度1学期の成績をど

公民館へのWiFi環境整備の考えは

新政あつぎ 高村 真和 議員



問 公民館に既に高速回線が敷設されていれば、WiFiルーターを設置するだけでWiFi環境を整備でき、ラ

答 政策部長 市のホームページや広報あつぎで市民の皆さまにお知らせしている。今後も多くの皆さまにとつて分かりやすくインターネットを利用した手続きが行えるよう、周知に努める。

問 緊急事態宣言が解除されたが、観光分野の活性化への具体的な支援策は。また、新型コロナウイルス感染症収束後も、市内中小企業、特に市民生活に密着しているサービス業や小売業の事業を

問 公民館に既に高速回線が敷設されていれば、WiFiルーターを設置するだけでWiFi環境を整備でき、ラ

問 公民館に既に高速回線が敷設されていれば、WiFiルーターを設置するだけでWiFi環境を整備でき、ラ

問 公民館に既に高速回線が敷設されていれば、WiFiルーターを設置するだけでWiFi環境を整備でき、ラ

問 公民館に既に高速回線が敷設されていれば、WiFiルーターを設置するだけでWiFi環境を整備でき、ラ

広報広聴 特別委員会から

2月定例会議以降、5月にはコロナ関連の経済対策などのために2回の本会議があり、新型コロナウイルス感染症対策の中で開か

特に、一般質問については、市民の信託を受けた議員がそんなことではないのかとの声も頂きました。

問 公民館に既に高速回線が敷設されていれば、WiFiルーターを設置するだけでWiFi環境を整備でき、ラ

問 公民館に既に高速回線が敷設されていれば、WiFiルーターを設置するだけでWiFi環境を整備でき、ラ



オンライン授業の導入

電子申請システム

新型コロナウイルスに伴う市立病院への影響は

特別定額給付金

公民館・地区市民センター 機能を拡充する考えは

日本共産党 池田 博英議員



問 地区市民センターは身近な地域の窓口として、その利便性を生かし、住民票や市税に関する諸証明の発行など、広範囲かつ多岐にわたる市民サービスを行っている。超高齢社会が進展する中、さらにサービスを拡充する考えは。

答 協働安全部長 各種証明の交付はもとより、市民生活に係る地域のあらゆる要望、相談を受け付け、担当課に取り次ぐ業務を行っている。また、行政側から市民に向けたサービスの取り次ぎも併せて行っている。今後も市民ニーズを的確に捉え、地域の身近な行政サービスの拠点として、また、市民が気軽に相談でき、地域と行政を結ぶ最前線の総合窓口としてサービスの向上に努めたい。

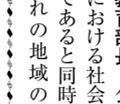
問 公民館では、公民館まつりをはじめ、文化やスポーツなどさまざまな活動が行われている。公民館機能の拡充として考えられる点は。

答 社会教育部長 公民館は地域における社会教育の拠点であると同時に、それぞれの地域の特性に合った地域づくりを推進してもらいたい。市の自治体を視察しているものを本市に取り入れるなどの検討をしたことはあるか。

答 社会教育部長 本市も情報などにアンテナを張り、いいところは積極的に取り入れることも

新しい生活様式を踏まえ 避難所の備えは

新政あつぎ 高橋 知己議員



問 昨年の台風19号では、47カ所の避難所へ5700人を超える方が避難し、トイレなど生活環境や一部避難所への避難者の集中といった課題があった。昨年12月の一般質問で、今後市ホームページなどで各避難所の収容人数、避難者数、トイレ環境、階数などの情報を発信していく、また、小中学校の避難所は、体育館だけでなく校舎などを利用する教育委員会と調

答 市長室長 避難所情報は、台風シーズンの前までに、避難者が避難所を選択できる分かりやすい情報提供が行えるようにホームページの準備を進めている。また、小中学校の校舎利用についても準備を進めている。

問 避難所における人との間隔確保対策などの検討状況は。

答 市長室長 ソー

新型コロナウイルス感染 による今後の取り組みは

公明党 田上 祥子議員



問 新型コロナウイルスとの共存によるこれまでの生活形態の見直しが求められる中、本市はいち早く中小企業支援などの補正予算を計上し、迅速に対応しているが、今後の方向性は。

答 市長 「コロナに負けないあつぎ」の取り組みとして、これまで市内の中小企業や子育て世帯、学生などさまざまな方を対象とした経済支援や感染拡大防止対策に関する支援を実施してきた。緊急事態宣言が解除され、徐々に市内の経済活動が再開される中、今後は、商業や観光業に対する支援策として消費を喚起する取り組みが必要であると考えている。また、市民の皆さまの生活への影響は多岐にわたっているため、今後も局面に応じて子育てや教育、福祉、経済などさまざまな分野で市民の皆さまに寄り添った対応ができるよう、速やかに実施していきたい。

特別定額給付金早期支給 に向けた取り組みは

無党派 後藤 由紀子議員



問 本日に必要とする方に一秒でも早く給付するための取り組みは。

答 市長 申請書に世帯構成をあらかじめ印字し、誤りなく速やかに提出と審査が行えるようにしている。さらに、提出が集中する時期の事務処理体制を充実させ、申請書の受理から給付までの期間の短縮を図っている。

問 総務省ホームページからのダウンロード申請を行わなかった理由は。

答 福祉部長 申請者自身がすべて手記入のため、内容確認などに時間を要し、給付全体に影響を及ぼす可能性があった。

問 水道料金の引き落とし口座や児童手当などの受給口座を利用しなかった理由は。

答 福祉部長 県水道

方々がコミュニティ活動を行う上でとても身近な施設となっている。今後も社会教育施設の本来の役割をしっかりと見据え、社会教育の推進や地域づくりに大きく貢献できるように努めたい。

問 公民館の存在理由は、集会、学習、文化創造の権利を具体的に保障していくことにある。住んでいるそれぞれの地域の特徴に合った地域づくりを推進してもらいたい。市の自治体を視察しているものを本市に取り入れるなどの検討をしたことはあるか。

答 社会教育部長 本市も情報などにアンテナを張り、いいところは積極的に取り入れることも

に、県央の自治体の会議などで意見交換などを行い、地域の方々に喜んでいただけるような公民館づくり、地域づくりをしていきたい。

問 現在、厚木北公民館の再整備が進められているが、陸南公民館や愛甲公民館も築40年近くになる。今後の再整備についての考えは。

答 社会教育部長 2館は厚木北公民館の次に古く、老朽化や機能的にも再整備すべき課題はありと認識している。今後策定する施設ごとの計画の中で、再整備の方向性を検討していく。

●文化・芸術団体への支援
問 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、厚木市文化会館の自主事業でも中止になった公演がある。今後、公演の再開などの相談があった場合、使用料の減免なども含め、徹底して寄り添った相談体制を取ってどうか。

答 協働安全部長 舞台芸術などの活動自粛を余儀なくされた団体に対しては、活動再開に向けた準備や今後の持続的な団体運営について、本市においてもできる限りの支援を行いたいと考えている。

●協働安全部長 舞

●スポーツ振興の新たな柱
問 平成26年に策定された現行のスポーツ推進計画では、重点目標となる3つの柱の一つに総合型地域スポーツクラブの支援が掲げられている。現在、本市には3つの総合型地域スポーツクラブがあり、それぞれ多世代、多世代、多志向に向けて自立した活動を行っている。今後、新たなスポーツ推進計画を策定するに当たり、この総合型地域スポーツクラブを厚木市スポーツ協会と並ぶ、本市の新たなスポーツ振興の役割を担える位置付けにしてはどうか。

答 社会教育部長 現

●宅配ボックスの活用
問 福井県あわら市で、新型住宅へ宅配ボックスを設置する実証実験を行っている。その結果、再配達率の大幅な減少、モニターの高い満足度、宅配業者の労働時間削減などが確認され、家庭への宅配ボックス設置補助制度を設けて、市民の満

答 福祉部長 これまでの外出中心の介護予防・認知症対策に加え、外出を控えた長居時間や地域をつなぐような取り組みについて協議している。

●宅配ボックスの活用
問 福井県あわら市で、新型住宅へ宅配ボックスを設置する実証実験を行っている。その結果、再配達率の大幅な減少、モニターの高い満足度、宅配業者の労働時間削減などが確認され、家庭への宅配ボックス設置補助制度を設けて、市民の満

答 市民健康部長 宅配ボックスの活用については、あわら市の実証実験の結果や地域の実情に応じた対応の必要性などを関係部署とともに研究していく。

●市民健康部長 陽性者の情報は保健所、県のみが把握し、具体的なことは公表されていない。県の報道後に市が情報を入手しているページに掲載しているが、市民の皆さまに素早く正しい情報をお出しすることは、情報発信の基本と考えており、効果的な発信に努めていく。

相模大堰管理橋の利便性・安全性向上の考えは

きずな 新井 啓司議員



問 今年の3月31日に開通し、地域住民を中心とした生活道路としての役割を果たしているが、橋を渡り終えた道路に照明がない。利用者から照明設置の声が上がっているが、本市の取り組みは。

答 協働安全部長 管理橋付近の堤防には照明がなく、夜間の通行に安全面で課題があると認識している。地元自治会からも防犯灯の設置などの要望をいただいております。安全に利用できるように、堤防を管理する厚木土木事務所と調整を図

●川球技場付近の治水対策
問 荻野川に架かる十

●複合災害による新たな避難の在り方
問 分散避難・在宅避難に対する考えは。

答 市長室長 災害時の避難所においても感染

●宅配ボックスの活用
問 福井県あわら市で、新型住宅へ宅配ボックスを設置する実証実験を行っている。その結果、再配達率の大幅な減少、モニターの高い満足度、宅配業者の労働時間削減などが確認され、家庭への宅配ボックス設置補助制度を設けて、市民の満

答 市民健康部長 宅配ボックスの活用については、あわら市の実証実験の結果や地域の実情に応じた対応の必要性などを関係部署とともに研究していく。

●宅配ボックスの活用
問 福井県あわら市で、新型住宅へ宅配ボックスを設置する実証実験を行っている。その結果、再配達率の大幅な減少、モニターの高い満足度、宅配業者の労働時間削減などが確認され、家庭への宅配ボックス設置補助制度を設けて、市民の満

答 市民健康部長 宅配ボックスの活用については、あわら市の実証実験の結果や地域の実情に応じた対応の必要性などを関係部署とともに研究していく。

一般質問

主な質問と答弁

スマートフォンでインターネット会議中継(録画放送)を見る方はこちらから

スマートフォンで過去の市議会だよりを見る方はこちらから



政務活動費会計報告

会派等名称(所属議員数)	ネクストあつぎ(8人)	公明党(5人)	新政あつぎ(5人)	あつぎみらい(2人)	あつぎの会(2人)	日本共産党(2人)	無党派A(1人)	無党派B(1人)	無党派C(1人)	無党派D(1人)
交付額(A)	3,840,000	2,400,000	2,400,000	960,000	960,000	960,000	480,000	480,000	480,000	480,000
支出額										
調査研究費	78,723	44,813	24,126	0	2,000	0	90,396	0	21,371	0
研修費	883,922	573,241	539,855	90,950	365,006	397,861	279,922	0	122,172	0
広報費	1,958,000	473,572	1,484,340	0	618,750	395,939	0	0	283,800	48,605
広聴費	224,335	206,690	132,534	118,799	5,815	67,798	40,665	0	0	0
要請陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	71,885	153,425	79,586	0	18,818	0	17,241	0	16,661	0
資料購入費	252,736	217,666	170,563	65,585	1,571	112,072	55,313	0	7,450	328,432
人件費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務所費	148,384	280,532	20,638	0	0	0	0	0	29,200	0
合計(B)	3,617,985	1,949,939	2,451,642	275,334	1,011,960	973,670	483,537	0	480,654	377,037
残額(A-B)	222,015	450,061	0	684,666	0	0	0	480,000	0	102,963

※会派等名称、所属議員()は代表者
ネクストあつぎ: 難波達哉、奈良直史、三橋文男、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎、井上武、神子雅人 公明党: 川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子 新政あつぎ: 石井芳隆、望月真実、高村真和、高橋知己、新井啓司 あつぎみらい: 渡辺貞雄、松田則康 あつぎの会: 名切文梨、井上敏夫 日本共産党: 栗山香代子、池田博英 無党派A...無党派: 高田浩 無党派B...無党派: 松本樹影 無党派C...無党派: 後藤由紀子 無党派D...無党派: 高田昌隆 ※会派構成は令和2年3月時点のものです。

スマートフォンで会議録検索を見る方はこちら

なお、会議録ができるまではインターネット会議中継(録画放送)をご覧ください



ごみ集積所を全市民に迅速に 広報する手段についての考えは

日本共産党 栗山 香代子議員



問 今回、新型コロナウイルス感染症の対応で、公共施設の休館について、ごみ集積所に掲示された。集積所は、ほぼ全ての人

情報発信手段の一つとして、効果などを測りながら、即座に対応できるようなマニュアル化を進めていきたい。

●避難所運営マニュアル

問 内閣府、消防庁、厚生労働省から都道府県などに、新型コロナウイルス感染症への対応についての通知や参考資料が出ている。これらを参考に避難所運営マニュアルをできるだけ早い時期に見直していかなければならないと思うが、改訂スケジュールは。

答 循環型社会推進担当部長 作業員により、約2日か3日で全てのごみ集積所に掲示し広報することが可能である。通常は年末年始のごみの収集日程を集積所に貼るが、今回急な決定で、いかに早く住民の皆さまに情報を的確に伝達するかという中で、全ての集積所に貼り出した。1週間で集積所を使わないのは基本的に1回のみであり、そこに貼ってあれば必ず目に付く。年末年始の状況を見ると、効果としてきちんとした情報伝達ができていっている。

問 アナログでの正確なより早い情報伝達が必要になると思う。伝達手段の一つのツールとして、ごみ集積所を位置付けていくべきではないか。
答 市長室長 緊急時にはさまざまな状況があるため、お知らせすべき

新型コロナ感染症の影響を受けた観光業への対策は

あつぎみらい 渡辺 貞雄議員



問 厚木市内で観光業を営む皆さんは、その運営に危機感を持ち、悲痛な声が届いている。緊急事態宣言は解除されたが、観光業が元に戻ることは非常に難しく、今後も観光需要は平時とは異なる特殊な動きになると見込んでいる。この期間は不透明であり、まずはどう生き残れるのかが重要となるが、長期間を視野に入れた観光キャンペーンを実施する考えは。

勢を踏まえ、本市の現状に即した取り組みが必要であると認識している。今後、厚木市観光協会をはじめ観光関連事業者の皆さまと意見交換を行い、効果的なキャンペーンとなるよう実施する。

●マイクツーリズムの推進

問 地元での観光旅行を見直すことで、厚木市の魅力を再発見していただく良い機会と捉え、事業者は3密を避けた食事方法や、接待形態を大きく変えることを模索する必要がありますと考える。マイクツーリズムによる「厚木の魅力再発見」の戦略を進める考えは。

答 市長 観光キャンペーンは本市への誘客を図る施策として毎年実施している。今年度は感染症拡大により大きな影響を受けた観光産業を活性化するためにも、社会情



コロナ禍を機会に、マイクツーリズムによる厚木の魅力を再発見

に地元の魅力を再発見していただく良い機会になり、その後の情報発信や誘客につながるため、本市も以前から取り組んでいる。現在は感染症予防の観点からも、安心・安全な旅行として再認識されているため、引き続き事業を展開していく。

●厚木市観光協会への支援策

問 2大観光地である飯山・七沢温泉郷は、本市の観光に多大な貢献をしてきた。この温泉郷を守るには、観光地からクラスターを発生させないことが重要で、宿泊施設だけでなく、観光業全体で取り組む必要があるが、観光業の要となる厚木市観光協会への支援策は。

答 市長 本市の観光振興において、厚木市観光協会をはじめとする観光関連団体の皆さまが果たす役割は大変大きいものと認識している。同協会からは、このたびの観光業への影響に対し、支援に関する要望もいただいている。今後は大きな影響を受けた観光業を活性化するためにも、必要な支援について検討していく。

ウェブ会議の活用について認識は

無党派 高田 浩議員



問 私とウェブ会議を行った感想は。
答 総務部長 遠方にいる者同士が意見交換できるという点で利便性を感じた。通信状態により音声や画像が途切れるなどの課題もあるが、ICTを活用した有効なツールであると感じている。

●コロナウイルス対策における介護事業所支援

問 収入減となったデイサービスなどの介護施設を対象とした、財政援助や寄付金募集を提案する。デイサービスや訪問介護事業所などでは、3月以降、収入が減少している実例がある。介護施設は収入構造に限りがあるため、特段の配慮が必要である。厚木市福祉協議会には善意銀行がある。指定寄付が可能で、寄付金控除の対象にもなる。デイサービスなどの介護施設を指定寄付の対象に追加し活用すれば、新たな基金の創設も不要となるが、見解は。

答 福祉部長 一部の事業所では、感染防止に対する経費負担の増加に加え、サービス利用者の利用控えがあつて収入の減少が生じていることは認識しており、できる限りの事業継続支援策を検討している。寄付の件は承知しており、ご提案の

も考えていない。ただ、現状の人数で足りないことは明らかで、どの程度の人数が必要になるかは、これから検討していくべきものと考えている。

●ごみ袋の有料化

問 ごみ袋を作成する落札業者に数年間に及ぶ独占権を与えることになり。見解は。
答 循環型社会推進担当部長 有料化を実施するか否かの判断はまだしていない。事業者の選定をどのようにしていくかも全く考えておらず、今後の検証の中でしっかり把握していきたい。

一般質問

主な質問と答弁

全国市議会議長会 在職20年以上の特別表彰 高田浩議員

全国市議会議長会定期総会において、全国市議会議長会会長から高田浩議員（無党派）が議員在職20年以上の功績により特別表彰されました

6月30日、厚木市議場にて開催された第5回会議の開議前に、寺岡まゆみ議長から高田浩議員に表彰状の伝達が行われました



新型コロナウイルスに伴う妊婦への取り組み

公明党 山崎 由枝 議員



問 感染症の影響が心配される中で妊婦への取り組みは。

答 市長 出産を控えた妊婦の方は、自身の感染のみでなく、胎児への影響など日々不安を抱えて過ごされていると思っ

ている。本市では集団で実施する保健指導は延期しているが、家庭訪問や電話相談などの個別支援は感染拡大防止対策を講じた上で実施している。

今後も妊婦の方に寄り添いながら支援に努めたい。問 緊急事態宣言は解除になったが、施設利用の人数制限もあり、妊婦が集まるすこやかマタニティクラスを含むサポート事業の開催がなく、とても寂しいとの声があ

る。他市では子育て中のオンライン教室を始めているところもあるが、本市においてもオンライン相談や情報発信などを導入する考えはないか。答 市民健康部長 感染症拡大の影響で、両親学級や産前の保健指導などを休止し、外出自粛のため妊婦の方が孤立していることは認識している。しかし、オンライン相談は通信環境の整備や通信費、また、要配慮個人情報などが含まれ、通常より高いセキュリティ対策が求められるため、当面は電話相談や訪問時の個別指導などで対応していきたい。

●妊婦健康診査

問 若い夫婦にとって



健やかな妊娠と出産のために交付する妊婦健康診査費用補助券綴り(右)と母子の健康状態を記録する母子健康手帳(左)

妊婦から出産までの費用負担はかなり大きい。また、新型コロナウイルス感染症の影響も出ており、妊婦健康診査の補助額を引き上げて欲しいとの声がある。妊婦健康診査費用補助券を見直し、拡充する考えはあるか。

答 市長 現在14回分の補助券を発行し、費用の一部を助成している。今後も妊婦の方への支援として、その内容や出産後の受診の必要性も含め、総合的に研究していく。

問 妊婦健康診査の実施回数は、国が望ましい基準を定めており、本市もそれに基

づく14回の補助としてい

る。本市の補助額は6万2000円であるが、市により補助額に差が出て

いる状況がある。今後は妊婦健康診査の受診率や受診状況などを踏まえ、診査費用の補助額のみでなく、産婦健康診査や産後ケア事業など、産後を含めた妊産婦への支援を総合的に考慮し、妊婦健康診査の補助内容についても研究していきたい。

市民への特別定額給付金給付の課題は

あつぎの会 名切 文梨 議員



問 市民にいち早く給付するためにどのような点を改めたらよかつたか。

答 福祉部長 いち早い給付のためには相応の人的資源の投入が必要であると認識している。

問 緊急事態宣言中の交代制勤務の課題は。

答 総務部長 職務の性質上、在宅で勤務することが難しい職員がいたことや、出勤している職員と在宅で勤務している職員との間で速やかな取り次ぎがなされなかつたケースもあつたことであ

る。問 在宅ではなく、時差出勤などを取り入れながら業務の続く部署へ応援に回るなどすれば、申請書発送の時期や給付の時期が早められたのでは。

答 総務部長 今回の体制を検証し、よりよい運用を考えていく。問 5月末に小中学生

を持つ家庭へネット環境に関するアンケートがあつた。なぜ市でもっと早い時期に調査し、子どもの学びの一つとしてオンライン授業導入の検討材料としなかつたのか。

答 学校教育部長 平成22年度からeライブラリなどを導入し、全ての児童・生徒が活用できる状況に整備している。

●ひとり親家庭等への給付金

問 対象を児童扶養手当受給者のみではなく、所得で線引きして広げる考えは。

答 佐藤副市長 児童扶養手当をひとつの対象範囲とし、市は事業を進めている。多くの心配を抱えている方に行うべきことを考えるのが私どもの仕事であるが、お預かりしている税金をどう使うかも私どもの務めである。きちんと根拠を持ち事業を進めることが、納税をされているほかの市

民の方のためでもある。●総合計画策定に向けて

問 昨年9月定例会議の一般質問で、「1年半で人口23万人に到達できるように政策展開する。23万人は妥当であり、非現実的ではない。」と発言したがその考えに変更はないか。

答 政策部長 目標人口の達成に向けた取り組みは着実に進捗しており、23万人は妥当な数値であつたと考える。

問 昨年9月から人口は500人以上減少しており、将来展望の数字をベースに計画しては、過大な内容となると危惧している。市の考えは。

厚木市議会でのコロナ対策について

厚木市議会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため5月8日の第2回会議から、次のような対応により会議に臨みました。

- ・マスクの着用
- ・第2回会議～第4回会議(6月定例会議)では、議案質疑の際など、議場内への出席議員を制限するとともに議場内では間隔を空けて着席
- ・第4回会議(6月定例会議)では、一般質問の時間を1人50分から25分に短縮
- ・議場扉の出入り口には次亜塩素酸水を設置して、手指の消毒を徹底。また、会議中でも扉を開放
- ・傍聴は極力、ご遠慮いただき、代わりにインターネット議会中継の配信を案内

答 政策部長 将来展望の人口の実現に向け、決して不可能な目標数値ではないと考える。

議会用語

解説



■請願・陳情の採択、趣旨採択

請願・陳情の内容について願意が妥当であり、法令上、行財政上、実現性がある場合に議会として賛同することを採択といいます。

また、願意については十分に理解できるが、財政事情などから困難な場合などに、「趣旨には賛同」という意味で議決をすることを趣旨採択といいます。

■一般質問と質疑

議員が市の行政全般にわたり、市長などに対し事務の執行状況や将来の方針などの報告、説明を求め、疑問点を質問し確かめることを一般質問といいます。一般質問が議案とは関係なく行政全般について認められているのに対し、議案などに関し質問することを質疑

9月定例会議の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
		1 本会議、予算決算常任委員会	2	3	4	5
6	7 一般質問	8 一般質問	9 一般質問	10	11	12
13	14 総務企画常任委員会・分科会(決算議案を除く)	15 市民福祉常任委員会・分科会(決算議案を除く)	16 環境教育常任委員会・分科会(決算議案を除く)	17 都市経済常任委員会・分科会(決算議案を除く)	18	19
20	21 敬老の日	22 秋分の日	23 総務企画分科会(決算議案)	24 市民福祉分科会(決算議案)	25 環境教育分科会(決算議案)	26
27	28 都市経済分科会(決算議案)	29	30	10/1	2	3
4	5 予算決算常任委員会	6 本会議、広報特別委員会	会議は原則として午前9時に開きます			

本会議の審議結果

Table with 11 columns: Case No., Title, and voting results for 10 parties (ネクス, 公明党, きずな, 新政, みらい, あつぎ, 共産党, 無党派A, 無党派B) and a final '議決結果' column. Includes cases 36-39.

◎令和2年5月8日議決時の会派構成など
※議長…寺岡まゆみ (議長は採決に加わりません)、副議長…井上武
※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員 ()は代表者
ネクス…ネクストあつぎ (8): 難波達哉、奈良直史、三橋文男、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎、井上武、神子雅人 公明党…公明党 (5): 川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子
きずな…きずな (4): 石井芳隆、高田昌慶、松本樹影、新井啓司 新政…新政あつぎ (3): 高橋知己、望月真実、高村真和 みらい…あつぎみらい (2): 渡辺貞雄、松田則康 あつぎ…あつぎの会 (2): 名切文梨、井上敏夫 共産党…日本共産党 (2): 栗山香代子、池田博英 無党派A…無党派 (1): 高田浩 無党派B…無党派 (1): 後藤由紀子

Table with 11 columns: Case No., Title, and voting results for 10 parties and a final '議決結果' column. Includes cases 40 and 議員提出議案第1号.

◎令和2年5月25日議決時の会派構成など
※議長…寺岡まゆみ (議長は採決に加わりません)、副議長…井上武
※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員 ()は代表者
ネクス…ネクストあつぎ (8): 難波達哉、奈良直史、三橋文男、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎、井上武、神子雅人 公明党…公明党 (5): 川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子
きずな…きずな (4): 石井芳隆、高田昌慶、松本樹影、新井啓司 新政…新政あつぎ (3): 高橋知己、望月真実、高村真和 みらい…あつぎみらい (2): 渡辺貞雄、松田則康 あつぎ…あつぎの会 (2): 名切文梨、井上敏夫 共産党…日本共産党 (2): 栗山香代子、池田博英 無党派A…無党派 (1): 高田浩 無党派B…無党派 (1): 後藤由紀子

Table with 11 columns: Case No., Title, and voting results for 10 parties and a final '議決結果' column. Includes cases 41-52 and 陳情 第2-4号.

◎令和2年6月1日、5日、8日議決時の会派構成など
※議長…寺岡まゆみ (議長は採決に加わりません)、副議長…井上武
※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員 ()は代表者
ネクス…ネクストあつぎ (8): 難波達哉、奈良直史、三橋文男、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎、井上武、神子雅人 公明党…公明党 (5): 川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子
きずな…きずな (4): 石井芳隆、高田昌慶、松本樹影、新井啓司 新政…新政あつぎ (3): 高橋知己、望月真実 (議案第52号欠席)、高村真和 みらい…あつぎみらい (2): 渡辺貞雄、松田則康
あつぎ…あつぎの会 (2): 名切文梨 (陳情第4号賛成)、井上敏夫 共産党…日本共産党 (2): 栗山香代子、池田博英 (陳情第3号賛成) 無党派A…無党派 (1): 高田浩 無党派B…無党派 (1): 後藤由紀子

Table with 11 columns: Case No., Title, and voting results for 10 parties and a final '議決結果' column. Includes case 53.

◎令和2年6月30日議決時の会派構成など
※議長…寺岡まゆみ (議長は採決に加わりません)、副議長…井上武
※会派等表記、正式名称、議員数、所属議員 ()は代表者
ネクス…ネクストあつぎ (8): 難波達哉、奈良直史、三橋文男、田口孝男、高橋豊、瀧口慎太郎、井上武、神子雅人 公明党…公明党 (5): 川口仁、寺岡まゆみ、遠藤浩一、山崎由枝、田上祥子
きずな…きずな (4): 石井芳隆、高田昌慶、松本樹影、新井啓司 新政…新政あつぎ (3): 高橋知己、望月真実、高村真和 みらい…あつぎみらい (2): 渡辺貞雄、松田則康
あつぎ…あつぎの会 (2): 名切文梨、井上敏夫 共産党…日本共産党 (2): 栗山香代子、池田博英 無党派A…無党派 (1): 高田浩 無党派B…無党派 (1): 後藤由紀子